

# 動物学科 ZOS

## Department of Zoological Science

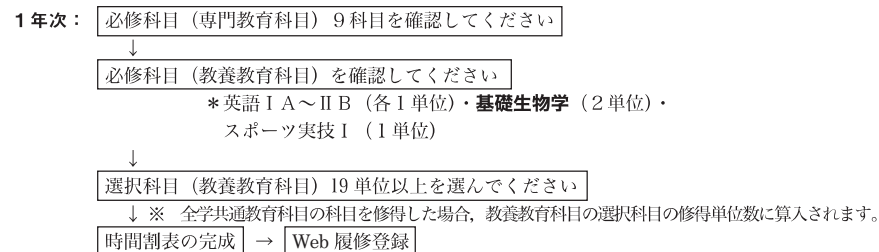
**教育研究上の目的** 幅広い動物学の教育研究活動を通して、生態系の重要な要素としての動物の地位と動物が有する様々な潜在能力を理解し、近年の環境問題の解決から動物が有する特異的能力の人類の文化的生活への応用を考え、実践できる人材を養成する。動物学が包含する専門分野のスペシャリスト養成のみならず、多様化する社会の幅広い分野に対応できる、優れた思考力・応用力・適応力を有した動物学に関するジェネラリストを養成する。

**卒業の要件** 動物学科の学生が卒業するために必要な単位数は、次のとおりです。  
これは最低単位数ですので、これ以上の履修が望まれます。

・教養教育科目 必修科目：	11 単位
選択科目：	19 単位以上
・専門教育科目 必修科目：	42 単位
選択科目：	52 単位以上 (選択必修科目含む)
・合計 (卒業最低単位数)	124 単位以上

**進級の条件** 1 年次から 2 年次へ : 30 単位以上  
2 年次から 3 年次へ : 60 単位以上  
3 年次から 4 年次へ : 90 単位以上

**履修の方法** 次の手順で自分の「時間割表」を完成してから、Web 履修登録してください。  
→「履修及び諸手続」の「履修登録について」を参照



教職・学芸員課程の履修者は、必修科目を必ず登録してください。

**2 年次：**

- 1) 専門教育科目の必修科目：8 科目を必ず登録してください。
- 2) 教養教育科目の必修科目：英語 III A～IV B (各 1 単位) を必ず登録してください。
- 3) 専門教育科目の選択科目：必要なものを選択して登録してください。
- 4) 教職・学芸員課程の履修者は、それぞれの必修科目を必ず登録してください。
- 5) 教養教育科目の選択科目：必要な単位数分以上選択してください。

**3 年次：**

- 1) 専門教育科目の必修科目：3 科目を必ず登録してください。
- 2) 専門教育科目の選択科目：必要なものを選択して登録してください。
- 3) 教職・学芸員課程の履修者は、それぞれの必修科目を必ず登録してください。
- 4) 教養教育科目の選択科目：必要な単位数分以上選択してください。

**4 年次：**

- 1) 専門教育科目の必修科目：2 科目を必ず登録してください。
- 2) 専門教育科目の選択科目：必要なものを選択して登録してください。
- 3) 教職・学芸員課程の履修者は、それぞれの必修科目を必ず登録してください。
- 4) 教養教育科目の選択科目：必要な単位数分以上選択してください。

◇専門教育科目 (応用領域) の選択科目のうち、実験・実習科目から 1 単位以上を修得することが必要となります

◇再履修が必要な科目 (特に必修) は必ず登録・受講するよう計画を立ててください。

◇資格について、必修又は選択必修科目があるので注意してください。

◇教職課程の履修者であっても専門教育科目の選択科目 (選択必修含む) を 52 単位以上修得するようにしてください。

動物学科：教養教育科目・専門教育科目一覧表

		1 年 次	2 年 次	
全学共通教育科目		選択	自主創造の基礎 (2) 日本を考える (2)	
教 養 教 科 目	言語系科目	必修	英語 I A (1) 英語 I B (1) 英語 II A (1) 英語 II B (1) 英語 III A (1) 英語 III B (1) 英語 IV A (1) 英語 IV B (1)	
		その他の外国語	初級ドイツ語文法A (1) 初級ドイツ語会話A (1) 検定ドイツ語A (1) 初級フランス語文法A (1) 初級スペイン語文法A (1) 初級中国語文法A (1) 中級中国語文法 (1) 初級韓国語文法A (1) 日本語 I (1)	
育 科 目	人文・社会系科目	選択	日本語表現の基礎 (2) 倫理学入門 (2) 心理学入門 (2) 文化人類学入門 (2) 法学入門 (2) 政治と現代社会 (2) 歴史学入門 (2) 日本の歴史 (2) 日本の文学 (2) 倫理学の現在 (2) 行動心理学 (2) 環境の文化人類学 (2) 日本国憲法 (2) 経済学入門 (2) 社会学の現在 (2) 地理学の現在 (2)	
		自然系科目	総合地球科学 (2) 物理学入門 (2) 基礎地球科学 (2) 線形代数 (2) 基礎力学 (2) 統計学入門 (2) 物理学演習 (1)	
目	健康・スポーツ系科目	必修	スポーツ実技 I (1) スポーツ実技 II (1) スポーツ実技 III (1)	
	総合系科目	選択	データサイエンスの基礎 (2) データサイエンスの世界 (2)	
基礎専門科目		選択	海外フィールド実習 (1)	
専 門 教 育 科 目	基盤領域	必修	最新の動物学 (2) 動物の多様性 (2) 動物細胞生物学 (2) 生化学 (2) 動物遺伝学 (2) 動物生理学 (2) 動物形態学 (2) 動物系統分類学 (2) 動物学基礎実験 I (1) 分子生物学 (2) 哺乳類・鳥類学 (2) 昆虫体系学 (2) 動物学基礎実験 II (1) 両生類・爬虫類学 (2) 基礎栄養学 (2) 動物組織学 (2) 動物科学論文講読 (1)	
		動物生命史系科目	選択	動物行動学 (2) 動物生態学 (2) フィールド生態調査法 (2) 動物自然史博物館 (2) 応用昆虫学 (2) 海岸生物学 (2) *フィールド調査実習 (1)
科 目	応用領域	動物生命科学系科目	選択	動物発生学 (2) 免疫生物学 (2) 微生物学 (2) 実験動物学 (2) 生殖生物学 (2) 応用免疫学 (2) *動物学応用実験 (1)
		動物の保全と環境系科目	選択	環境科学 (2) 外来動物管理学 (2) 野生動物管理学 (2) 保全生物学 (2)
目	展開領域	必修		
	広域基礎科目		生物資源科学概論 (2) 生物学概論 I (2) 生物学概論 II (2) 物理学概論 I (2) 物理学概論 II (2) 化学概論 I (2) 化学概論 II (2) 生物学実験 (2)	

(注) 教養教育科目について英語 I A～IV B 及びスポーツ実技 I 以外の科目は、開講年次の指定はありません。  
(どの年次でも履修可能、1 年次で英語 III A～IV B 以外の全科目を履修可能)  
教養教育科目の※印は必修科目です。  
広域基礎科目は教職課程を受講する学生のみ履修登録を認めます。ただし、「生物資源科学概論」は教職課程を受講していない学生であっても、履修登録を認めます。

		3 年 次	4 年 次	卒業に必要な単位数
				8
		初級ドイツ語講読A (1) 中級ドイツ語講読A (1) 初級フランス語会話A (1) 初級スペイン語会話A (1) 初級中国語会話A (1) 初級韓国語会話A (1) 初級ドイツ語講読B (1) 中級ドイツ語講読B (1) 初級フランス語会話B (1) 初級スペイン語会話B (1) 初級中国語会話B (1) 初級韓国語会話B (1) 哲学入門 (2) 哲学の現在 (2) 個性の心理学 (2) 比較文化論 (2) 社会学入門 (2) 経済と現代社会 (2) 現代社会と福祉 (2)	初級ドイツ語講読B (1) 中級ドイツ語講読B (1) 初級フランス語会話B (1) 初級スペイン語会話B (1) 初級中国語会話B (1) 初級韓国語会話B (1) 哲学の現在 (2) 比較芸術論 (2) 政治学入門 (2) 地理学入門 (2) 世界の歴史 (2)	30
		基礎化学 (2) 推計学入門 (2) 総合生物学 (2)	*基礎生物学 (2) 解析学 (2) 総合化学 (2)	2
		スポーツ実技IV (1) 科学史 (2) 生命倫理 (2)	スポーツ科学 (2) 科学技術と社会 (2) ポランディア論 (1)	1
		生物統計学 (2) 動物の福祉と倫理 (2)		35
		動物学史 (2) 古動物学 (2) *動物自然史博物館実習 (1) 動物地理学 (2)		94
		神経生物学 (2) 生物情報学 (2) 再生生物学 (2) 時間生物学 (2) 動物バイオテクノロジー (2)		
		動物園飼育管理学 (2) 動物と社会 (2) 都市動物学 (2) 動物心理学 (2) *保全生物学実習 (1) 動物の採種と飼料 (2) 野生動物と飼育動物の感染症学 (2) 動物学特別講義 (1)		
		動物学演習 (1)	動物学研究 I (3) 動物学研究 II (3)	7
		化学実験 (2) 物理学実験 (2) 地学概論 I (2) 地学概論 II (2) 地学実験 (2)		
				124

英語以外の母語については、留学生は母語を履修することができません。  
また、日本語 I・II は留学生のみ履修できます。  
基礎専門科目及び広域基礎科目を修得した単位は専門教育科目の選択の単位数の中に算入されます。  
(専門教育科目の選択科目の卒業要件単位数として算入されます)  
\*専門教育科目(応用領域)の選択科目のうち、実験・実習科目から1 単位以上を取得することが必要となります。